SPRING
サービス産業生産性協議会
Service Productivity & Innovation for Growth

2010年度　グローバル・サービス・フォーラム

グローバルサービス実践研究会

～先進企業との経験共有と官民連携を通じたアクションの創発～

1. 開催概要

日　程：2010年10月～2011年3月の期間で4回（研究会3回、シンポジウム※1回）

会　場：日本生産性本部セミナー室（東京都渋谷区）、東京都内ホテル他

対　象：グローバル・サービス・フォーラム登録者およびグローバル展開を実践・志向する企業の海外事業責任者など

費　用：日本生産性本部賛助会員･SPRING会員：6万円、一般：8万円（1社あたり）

2. 開催趣旨

少子高齢化に伴う人口減少を背景とし、日本の産業界の発展には経済成長著しい新興国市場の需要を取り込むグローバル化（内販型）の推進が必須となっています。積極的に海外リスクをとり、新天地でリターンを獲得することが、もはやわが国企業のゴーイング・コンサーンの条件になっていると言えるでしょう。

こうした中、サービス産業生産性協議会（SPRING）は昨年、サービス産業の国際展開を支援する官民連携プラットフォーム「グローバル・サービス・フォーラム（GSF）」を立ち上げました。

この度、同フォーラムでは「個別、具体的なグローバル化の課題や実践方法に関して経験を共有し、深く議論する場を持ちたい」との登録者からのご要望を受け、グローバルサービス実践研究会を開催致します。同研究会は、講師やアドバイザーによるコーディネートのもと、先進企業や他社と経験を共有することを通じ、グローバル展開における失敗の回避とその克服、規制緩和等の通商分野における具体的要望など、実践的なグローバルサービスのアクションを創発する場を提供いたします。

なお、ディスカッションではグループ（業種、事業展開国・地域、関心テーマなどを考慮）を編成し、インタラクティブな対話の場として研究会を開催し、経済産業省およびJETROにはオブザーバーとして参画して頂きます。

3. 実施体制（グローバル・サービス・フォーラム推進委員会）

本研究会は、下記の方々で構成される推進委員会からの助言と協力を受けながら実施致します。

委員長	**村上　輝康** 氏	野村総合研究所　シニア・フェロー
委員	**松井　忠三** 氏	良品計画　代表取締役会長
	角田　秋生 氏	公文教育研究会　代表取締役社長
	浅川　和宏 氏	慶應義塾大学大学院　経営管理研究科　教授
	藤川　佳則 氏	一橋大学大学院 国際企業戦略研究科　准教授
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ	QBネット、ベネッセコーポレーション、吉野家、ワタベウェディングなど海外進出の先行企業の方々にグループディスカッションに加わって頂く予定です。	
オブザーバー	**経済産業省**および**日本貿易振興機構**（ジェトロ）	

お問い合わせ

当研究会に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

サービス産業生産性協議会事務局　グローバル・サービス・フォーラム担当

TEL　03－3409－1124　FAX　03－3409－5880　メール：service-js@jpc-net.jp

※サービス産業生産性協議会の詳細は、HP（http://www.service-js.jp/）をご参照ください。本協議会への会員としてのご登録（有料）もご検討いただければ幸いです。

※ 本研究会のシンポジウムは、サービス産業生産性協議会が年度末（2011年３月頃)に開催する『SPRINGシンポジウム2011』の分科会として開催する予定です。

４．実施スケジュール

【研究会 ①“グローバル化の目的と事業展開戦略”】　2010年10月29日（金）18:00～21:00

Ⅰ．研究会の概要と導入プレゼンテーション

『何のためにグローバル化するのか ～ADDING※による再確認と戦略立案～』

コーディネーター：一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授　**藤川　佳則**氏

Ⅱ．先進事例紹介『ぐるなびの中国事業の目的と事業展開戦略』

講師：ぐるなび 執行役員 企画開発本部 新規事業企画推進室長　**米倉　裕之**氏

Ⅲ．グループディスカッション

『グローバル化の目的と事業展開戦略について』

Ⅳ．サマリーセッション

『先進事例およびグループディスカッションからの学び』

【研究会②　“グローバル化に求められる人材マネジメント”】　2010年12月20日（月）18:00～20:45

Ⅰ．導入プレゼンテーション

『グローバル化における人材マネジメントのポイントとは』

コーディネーター：一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授　**藤川　佳則**氏

Ⅱ．先進事例紹介『グローバル化における戦略的な人材マネジメント』

講師：パソナ上海　副董事長　**陳　大立**氏

Ⅲ．グループディスカッション

『グローバル化における戦略的な人材マネジメントについて』

Ⅳ．サマリーセッション

『先進事例およびグループディスカッションからの学び』

【研究会③　“事業展開を成功に導くパートナーとは”】　2011年2月15日（火）18:00～20:45

Ⅰ．導入プレゼンテーション

『グローバル化における現地パートナーの選定と協働のポイントとは』

コーディネーター：一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授　**藤川　佳則**氏

Ⅱ．先進事例紹介『グローバル展開における現地パートナーの選定と協働』

講師：伊藤忠商事　シニアフェロー　**石岡　徹**氏

Ⅲ．グループディスカッション

『グローバル展開におけるパートナーの選定と協働について』

Ⅳ．サマリーセッション

『先進事例およびグループディスカッションからの学び』

【シンポジウム　“グローバルサービスへの挑戦と新展開”】　2011年3月…開催日は後日決定

Ⅰ．対談（60分）『世界規模でのブランドポジションの確立に向けて』

聞き手候補：慶應義塾大学大学院　経営管理研究科　教授　**浅川　和宏**氏

語り手候補：ファーストリテイリングなど

Ⅱ．パネルディスカッション

『グローバルサービスの課題克服に向けたアクション』

コーディネーター：一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 准教授　**藤川　佳則**氏

パネラー：フォーラム参加企業より２～3名程度

☞本研究会では海外事業展開に関わる現地の法規制等も随時ご紹介し、必要に応じてより具体的な検討を行う会合も開催する予定です。

※ ADDINGとはA(Adding Volume:売上規模の拡大)、D(Decreasing Cost:コストの削減)、D(Differentiating/Increasing WTP:差別化)、I(Improving Ind. Attractiveness:業界構造の変革)、(Normalizing risk:リスクの平準化)、G(Gaining knowledge:新知識の獲得)の略。（出所：Ghemawat (2007) Redefining Global Strategy）

5. 研究会の流れと特徴

① 参加者による事前課題

各回のテーマに関する自社の現状と課題を整理。

② コーディネーターによる導入プレゼンテーション

研修の狙いおよび、各回の事例およびグループディスカッションのポイント、アウトプットイメージを明確化。

③ 先進事例紹介

失敗の体験や事例も含め、各回のテーマに関する先進事例から気づきや学びを得て、自社の現状や課題を検討。

④ グループディスカッション

事例とディスカッションポイントの確認、事前課題の発表の後、アドバイザーによるコーディネーションにより、グローバル展開に関する共通課題や取組みのボトルネック等について意見を交換し、課題解決に向けたアクションやブレークスルーの方法を検討。

⑤ サマリーセッション

グループ発表およびコーディネーターによる総括を行い、より幅広い経験の共有を促進。また、オブザーバー参加の経済産業省やJETROとの官民連携による課題解決を検討。

グローバル・サービス・アクションの実践・課題解決への取組み

官民連携による通商交渉のための個別検討

6. コーディネーターのご紹介

藤川　佳則　　一橋大学大学院国際企業戦略研究科　准教授

一橋大学経済学部卒業、同大学院商学研究科修士。ハーバード・ビジネススクールMBA（経営学修士）、ペンシルバニア州立大学Ph.D.（経営学博士）。ハーバード・ビジネススクール研究助手、ペンシルバニア州立大学講師、オルソン・ザルトマン・アソシエイツ（コンサルティング）、一橋大学大学院国際企業戦略研究科　専任講師を経て現職。専門はマーケティング、サービス・マネジメント、消費者行動論。Harvard Business Review（Harvard Business Press）、『一橋ビジネスレビュー』（東洋経済新報社）、『マーケティング革新の時代』（有斐閣）、『マーケティング・ジャーナル』（日本マーケティング協会）などに執筆。訳書に『心脳マーケティング』（ダイヤモンド社，2005）がある。経済産業省「産業構造審議会　サービス合同小委員会」委員、「サービス・グローバル研究会」委員、サービス産業生産性協議会「ハイ・サービス日本300選」委員、「日本版顧客満足度指数」開発グループ、文部科学省「サービス・イノベーション人材育成推進プログラム」委員、サービス産業生産性協議会「グローバル・サービス・フォーラム推進委員会」委員など。

2010年度　グローバル・サービス・フォーラム

グローバルサービス実践研究会・申込シート

貴　社　名			
所　在　地	〒		
業　　種		従業員数	
海外展開先（既進出）			
海外展開先（検討中）			
参加者１		部署･役職	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
参加者２		部署･役職	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
連絡担当者		部署･役職	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
会員非会員の区別（いずれかに○）	日本生産性本部会員　・　SPRING会員　・　非会員		

個人情報の取扱いについて

1.参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、日本生産性本部ホームページ(http://www.jpc-net.jp/)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。

2.個人情報は、『グローバル･サービス･フォーラム』の実施に関わる資料等の作成、ならびに当本部が主催･実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析･市場調査のために利用させていただきます。

3.『グローバル･サービス･フォーラム』の実施に関して必要な範囲で資料を作成し、当日講師等の関係者に限り配布させていただきます。但し前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

4.案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。

5.ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、サービス生産性協議会（担当:グローバル･サービス･フォーラム、事業実施部門連絡先（℡03-3409-1124）または日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口（℡03-3409-1112）までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者（総務部長）】

6.お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。

7.本案内記載事項の無断転載をお断りします。

※上記の「個人情報の取り扱い」について同意した上で予約します。

FAX:03-3409-5880　または　**service-js@jpc-net.jp**

サービス産業生産性協議会　事務局　グローバル･サービス･フォーラム
までお申込み下さい。